



新たな気持ちで、新たな年を！

保護者の皆様、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

2023 年のお正月、寒さは厳しいものの穏やかな日が続きましたが、皆様いかがお過ごしでしたでしょうか。「今年はどうな 1 年にしようか」といろいろご家族で話し合われ、楽しく充実したお正月をお過ごしになられたのではないのでしょうか。豊中市保健所によりますと、新型コロナウイルス感染状況は第 7 波と比べると穏やかな流行となっているが、油断は禁物とのことです。まだまだ基本的な感染対策は欠かせません。



さて、昨年 2 学期終業式で、私から子どもたちに「お正月は、どうして正の字を書くのか調べてみてね」と冬休みの宿題を出しました。もしかしたら一緒に調べていただいたご家庭もあるかと思います。諸説あるようですが、「正」の字には「正す（ただす）」「あらためる」という意味があります。

「**㊦**旦、立ち**㊦**まって、自分自身のことを見直し、新しい一年の初めに一年間の目標を立てる。」

といったところから、1 月を正月というのだそうです。このことを本日の始業式で話しました。私は、毎年正月三が日の間に、1 年間の構想を自分なりに立てています。うまくいくこともあれば予想以上に失敗してしまうこともあります。でも、大切なのは「自分自身を振り返って正す」ということだろうと思います。子どもたちには、自分自身を振り返り、常に目標を持ちながら、失敗しても「何とかなるさ」の心持で、今年も元気に過ごしてほしいと願っています。

改めてコロナ感染対策を確認ください

明日から本校ホームページトップ画面に掲載しております、「新型コロナウイルス感染対策について」と「新型コロナウイルス感染に係る保護者の皆様へのお願い」の 2 点を再度改正させていただきます。改正が遅くなり申し訳ありませんでした。主な改正点は以下のとおりです。

- ・持ち物に「検温カード」となっていたが、コドモンによる入力に変更。
- ・ウォータークーラーや学校の水道については衛生管理上使用禁止にしていたが、すでに衛生管理上問題なしとなった旨に変更。
- ・歌唱指導については、市教委の指示に準じて、「1m」の間隔を開けることと、飛沫の飛びリスクが高い楽器の指導についても、歌唱指導と同様の間隔をとって指導をすることに変更。
- ・教室での「呼びかけ」や歌唱指導も、「1m」の間隔をあけることに変更。
- ・体調不良になった児童は、保健室で休養後、保護者の方に連絡を入れて迎えに来てもらうとなっていたが、休養したのちに回復の見込みがない場合に迎えに来てもらうことに変更。



豊中市保健所長からは、「**手洗いの徹底がおろそかになってきている。原点に返ってしっかり手洗いをさせてほしい。**そうすることで、**インフルエンザの流行も抑えられる**」とのことです。これを受けて、3 学期の初めに、学校でもこのことを再度徹底します。各ご家庭におかれましても、お子様への再度の徹底をお願いします。